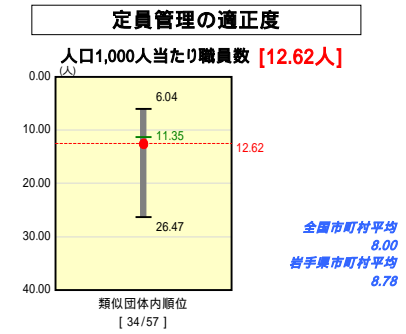
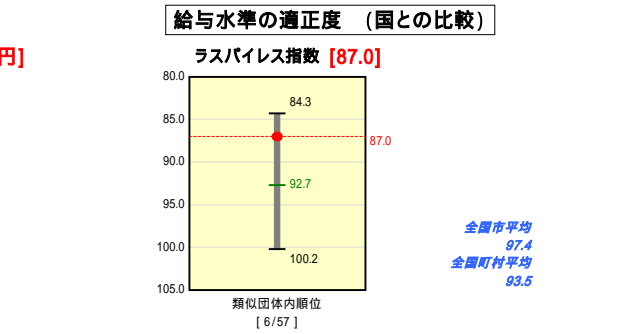
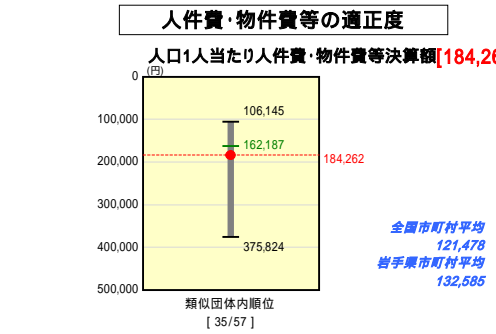
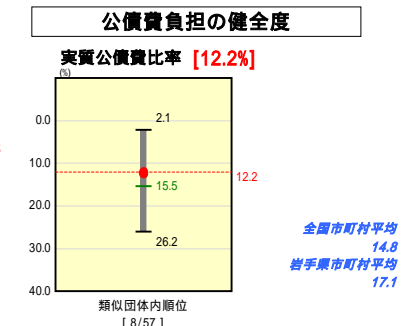
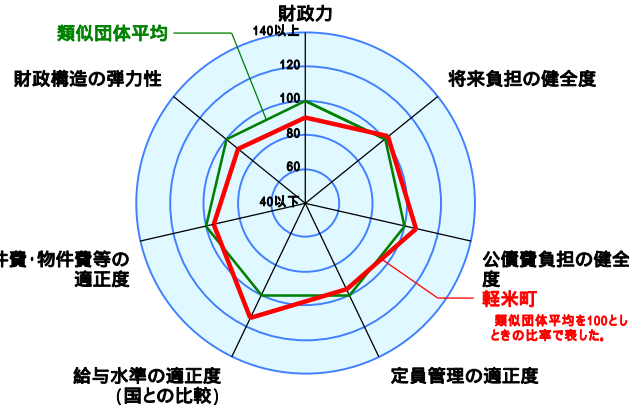
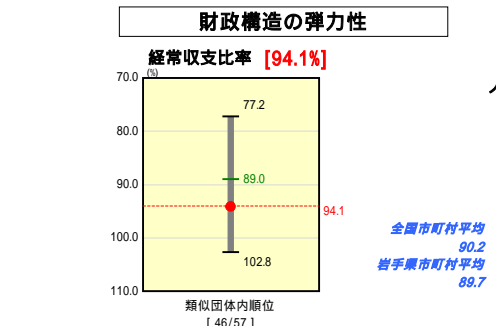
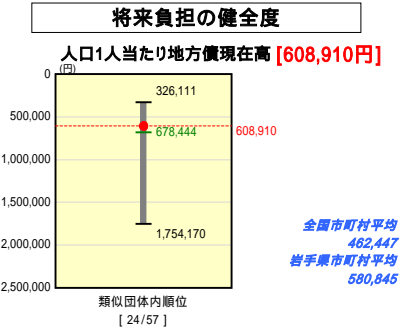
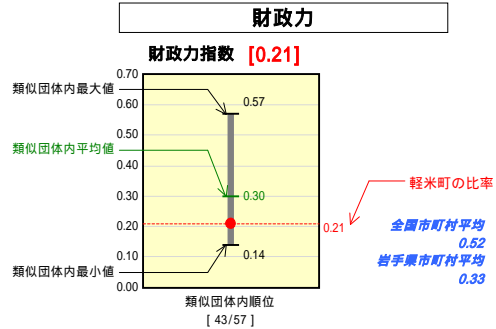


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岩手県 軽米町

人口	11,490	人(H18.3.31現在)
面積	245.74	km ²
歳入総額	5,740,599	千円
歳出総額	5,579,406	千円
実質収支	141,700	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

[財政力指数] 人口の減少や全国平均を大きく上回る高齢化比率(平成17年度末30.0%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。組織の見直し(17年度までの9課1室54係体制から6課18グループ体制へ)、歳出の徹底的な見直し(平成18年度までに経常経費4億円の削減、平成14年度決算対比)と軽米町総合発展計画に沿った施策の重点化の両立に努め、活力あるまちづくりを展開しつつ、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

[経常収支比率] 行政改革による効果が、一般財源である地方税の伸び悩みや地方交付税の削減に追いつかず比率は平成16年度まで年々悪化していたが、平成17年度決算は歳出削減の効果が現れ対前年比でマイナス1.3ポイントの94.1%に減少した。しかし、なおも類似団体平均を上回っている(人件費に係るものが33.1%と高い水準にある)ことから、定員適正化計画に基づき、退職者不補充等により職員数の減(平成16年度から20年度の5年間で25人)や特殊勤務手当等の見直しなど行政改革への取り組みを通じて経常経費(平成18年度から21年度の4年間で2.5億円)の削減に努める。

[人口1人当たり地方債現在高] 近年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均とほぼ同額となっているが、18年度から統合晴山小学校(仮称)の建設事業を予定しており、新規の地方債発行(500百万円)が見込まれる。このことから、他事業における地方債発行の抑制等により、類似団体平均を上回ることがないよう努める。

[実質公債費比率] 過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っており、今後も適量・適切な事業実施により、引き続き15%以下の水準に抑える。

[ラスパイレス指数] 特別昇給の抑制により、類似団体平均を下回っている。

[人口1,000人当たり職員数] 町の南北、東西の広範囲に集落が点在しているためへき地保育所等を多く配置していること、事業の民間委託については現在検討段階にあること等により、類似団体の平均を上回っている。定員適正化計画に基づき職員数を削減するため、へき地保育所等の統廃合、組織の見直し、事業の民間委託を進める。

[人口1人当たり人件費・物件費等決算額] 人件費、物件費及び維持補修費のうち、人件費及び物件費が類似団体平均を上回っている。物件費については小学校費及び中学校費に係るものが類似団体平均より高くなっていること等が要因である。これは町の南北、東西の広範囲に集落が点在しているため、小中学校を類似団体より多く設置していることによる。今後、児童・生徒数の減少が予測されるが、学区調整委員会の答申に基づき小中学校の統廃合を進め、適正かつ効果的な教育環境を整える。人件費については給与水準は類似団体より低いものの職員数及び職員平均年齢が類似団体より高いことが主な要因である。他項目に記載のとおり、今後削減に努める。

(別添)

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 軽米町

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）（千円）

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	5,740,599	5,579,406	161,193	141,700	6,996,377	-	基金から239,958千円繰入
国民健康保険特別会計	1,410,447	1,325,683	84,764	84,764	-	142,153	
老人保健医療特別会計	1,165,914	1,160,843	5,071	5,071	-	78,737	
特別会計計	2,576,361	2,486,526	89,835	89,835	0	220,890	
普通会計	10,893,321	10,552,458	340,863	321,370	6,996,377	441,780	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）（千円）

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	不良債務 (実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
水道事業会計	354,460	335,031	19,429	-	2,930,390	229,299	法適用企業
下水道事業特別会計	(歳入) 482,789	(歳出) 461,705	(形式収支) 21,084	(実質収支) 5,005	826,564	82,778	
介護保険特別会計 (老人短期入所施設)	(歳入) 26,262	(歳出) 31,985	(形式収支) 5,723	(実質収支) 5,723	-	-	
介護保険特別会計 (指定介護老人福祉施設)	(歳入) 234,141	(歳出) 176,071	(形式収支) 58,070	(実質収支) 58,070	3,100	-	
介護保険特別会計 (老人デイサービスセンター)	(歳入) 61,679	(歳出) 70,983	(形式収支) 9,304	(実質収支) 9,304	-	-	
合計	1,159,331	1,075,775	83,556	48,048	3,760,054	312,077	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況（百万円，％）

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	形式収支 (純損益)	実質収支 (不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
二戸地区広域行政事務組合 一般会計	2,425	2,348	77	77	1,916	17.543	
二戸地区広域行政事務組合 介護保険特別会計	5,308	5,021	287	287	-	-	繰出金 153百万円
岩手県市町村総合事務組合	16,199	15,828	371	371	-	0.062	
岩手県自治会館管理組合	83	81	2	2	-	0.303	
合計	24,015	23,278	737	737	1,916	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況（百万円）

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体から の出資金 (千円)	当該団体から の補助金 (千円)	当該団体から の貸付金 (千円)	当該団体から の債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に係る 債務残高	備考
株式会社軽米町産業開発	6,888	33,403	40,000	-	-	-	-	
財団法人 軽米教育施設運営会	1,185	4,408	1,000	-	-	-	-	
合計	5,703	37,811	41,000	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.212	実質収支比率	3.8
実質公債費比率	12.2	経常収支比率	94.1

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。